



まつ もと じゅん

中区・磯子区・金沢区

松本純

まちかど 政治瓦版



平成28年12月1日号
発行
かながわ
1区支部
編集長
平木 茂

12月号
2016年
No.168

松本純ホームページ 毎日更新中! <http://www.jun.or.jp>

▶検索キーワード「松本純」

強いインフラこそ国家の要

国土強靭化で「日本の新しい地図作り」に取り組みます

2012年12月、安倍政権は「デフレからの脱却」という経済課題を政治目標として誕生しました。経済の語源は「経世済民」。世を経（おさ）め、民を済（すく）うことであり、経済は政治の要であります。そして、経済の安定的な発展で最も大切なものがインフラであり、安心と安全ということになります。安全なインフラが確保されなければ、そこに企業も人も集まらず、経済の発展はありません。また、日本は災害国家であり、地震や台風など様々な災害リスクを抱えています。しかし、日本はこれまで災害を様々な知恵で解決してきました。そして、これからも解決してゆかなくてはいけません。

その上で最も大切なものの一つが国土強靭化であり、安倍政権では「災害に強い国づくり」を重要な政権の課題として総理特命の大臣を任命し、取り組み続けています。松本純は国土強靭化の大臣も務めており、災害対策だけでなく、「日本の新しい地図作り」も統括しています。

日本のインフラの多くは、1964年の東京オリンピックを契機に作られたものが多く、現在の日本の人口と社会構造に合致していないものも多くあります。また、同時に耐用年数を超えるものが多数出始めています。このインフラの更新と維持だけでも膨大なコストがかかるのが実情であり、これが追いついていない現状が存在するのも事実です。

また、東日本大震災がその典型ですが、これまでの想定を超える災害も多発しており、これまでの被害想定等を見直し、これから時代に合わせた国土設計が重要になっています。安倍政権では内閣官房に国土強靭化推進室を設置し、有識者とともに国土強靭化推進本部を中心に対応を進めています。

国土強靭化の基本目標は、①人命の保護 ②国家・社会の重要な機能が致命的な障害を受けず維持される ③国民の財産及び公共施設に係る被害の最小化 ④迅速な復旧復興であり、よって災害時でも機能不全に陥らない経済社会システムを平時から確保し、国の経済成長の一翼を担うことを理念としています。この前提に立ち、優先順位を決めながら、ハードとソフトの両面から国土強靭化を進めていくことが重要です。

また、安全の確保には多重化が重要であり、第二東名高速道路やリニア計画もその視点に立ったものです。特に鉄道や道路等の交通インフラの場合、基本的に止めることができないため、大規模の改善工事や改修工事を行うには代替えになるインフラを先に作る必要があるのです。

10月に成立した第二次補正予算にもリニア中央新幹線や整備新幹線等の整備加速に3,212億円（内数として物流ネットワークの強化渋滞対策に1,295億円）、災害対応の強化・老朽化対策として8,049億円の予算がつけられました。

また、強靭化を進める上で最も大切なのは、政府と企業の連携であり、事業継続可能な企業と強靭化を担う人材の確保が非常に大きな課題になっています。この点に関しても、民間が主体となったレジリエンスジャパン推進協議会を中心に連携を強めています。

強いインフラこそが国家の要であり、一部で主張されてきた「公共事業＝無駄」という誤解を解き、国民を守り国家の発展に役立つ新しい設計図と仕組みづくりを進めています。



内閣府での記者会見で

**いま地域で
(人・まち・出来事)****野菜づくりで元気な街づくり!**

磯子区上笹下連合自治町内会会長 中野達夫さん(磯子区)

磯子区の上笹下にある氷取沢地区は横浜市に28箇所ある農業専用地区、いわゆる農専地区の一つであり磯子区では唯一の地区となります。農専地区というのは都市農業の確立と都市の環境を守る為の横浜市独自の農業振興策であり農地の保全と振興を図るもので、特に上笹下連合自治会では地産地消と地域振興の為、農家と協同して様々な取り組みをしています。



前列左から3人目が中野会長

その中心になっているのが連合自治会会長の中野さん。地区センターでのイベントの際に行う「新鮮野菜販売」や上笹下地区社会福祉協議会と連携して行っている異世代交流事業「土とのふれあい事業“収穫祭”」などがあります。毎年秋におこなわれる「収穫祭」は平成17年から行っており、サツマイモを苗植えから収穫まで大人からこどもまで参加して育てるもの。12回目の今年は400名の親子の参加でサツマイモの収穫後、芋ご飯や野菜たっぷりの豚汁がふるまわれました。「世代が変わっても自然と共に生き事が出来る、あたたかい街作りをしていきたい」と中野さん。新鮮野菜の販売は京急杉田駅前のJA杉田支店と田中の笹釜道路沿いにあるJA磯子支店で毎日取り扱いしています。

[2016年11月]

- | | |
|--|---|
| 1日●通夜:故坂倉政丸氏
●国家安全保障会議(九大臣会合)/官邸 | 9日●国会見学ぞくぞくと!神奈川県薬剤師連盟ご一行
●秋の勲章伝達式 |
| 2日●国会見学ぞくぞくと!かおり幼稚園ご一行 | 13日●平成28年度原子力総合防災訓練/官邸 |
| 4日●衆議院TPP特別委員会(答弁・可決)
●地震津波対策を考える都道府県議会議員連盟研修会議/党本部 | 14日●自民党神奈川県連女性局大臣室訪問
●自民党金沢区連合支部「日本のるべき姿を考える」時局講演会 |
| 5日●世界津波の日フォーラム | 15日●北極圏における経済活動の可能性とその可能性を生かすフィンランド・日本共同事業セミナー |
| 7日●自民党横浜市連パーティー2016未来チャレンジ | 17日●衆議院災害対策特別委員会 |

**松
本
議
員
の
活
動
記
録**11/6 ●平成28年度(第54回)秋季
磯子区民剣道練成大会／根本綱磯
子区剣道連盟会長の挨拶に姿勢を
直し凛として聞き入る磯子の剣士た
ちに清々しさを感じました。11/10 ●「もりのお茶の間」オープニ
ングセレモニー／森のお茶の間はヨ
コハマ市民まち普請事業で誕生した
空き家を再利用した新しい「地域の
拠点」。さあ、お茶の間に集まろう!11/11 ●自民党中央区支部施設見学会
／横浜市民防災センターを見学し、
災害シスター、地震シミュレーター、
火災シミュレーターなどを体験!さら
に警視庁本部の見学もできました!11/12 ●神奈川県自動車整備政治連
盟第1地区政経研究会／松本純代議
士は、国務大臣・国家公安委員会委員
長として、国民の安全安心を守るため
の取り組みについて報告しました。**永田町日記****高齢者の交通事故が問題になっています****来年3月から一定の違反行為を行った際に認知症の検査を行うこと**

高齢者の交通事故が問題になっています。少子高齢化社会を迎え高齢者ドライバーが増加しており、現在、75歳以上の高齢ドライバーの死亡事故件数は死亡事故件数全体の12.8%（458件）で、平成27年は若干減ったものの、死亡事故全体に占める割合は増加傾向が継続しています。

交通事故は被害者だけでなく、加害者やその家族の人生に大きな影響を与えます。

一方、自動車がなければ生活が困難な地域や人が多数存在するのも事実です。政府はこれに対応するため、来年3月12日からこれまでの免許の更新時に加え、一定の違反行為（信号無視、通行区分違反、一時停止等）を行った際にも認知症の検査を行うことにしました。

政府も対策は進めますが、身近な家族が見守り、認知症などの症状が疑われる場合や運転に不安がある場合には、本人に理解してもらい免許を返納するなどの対応を取ることが重要になります。また、免許証を返納しても、身分証明として使える運転経歴証明書が発行され、身分証としては従来通りお使いいただけます。

神奈川県高齢者運転免許自主返納サポート協議会加盟企業では、様々なサービスや特典が受けられることがあります。返納についてのお問い合わせはお近くの警察署に。